

# まつやま地区紹介MAP 7

# 小野

田園風景が広がり貴重な遺跡も残る  
自然豊かなまち

おの



エリア基本データ (平成27年1月1日推計)

面積 26.50km<sup>2</sup> 人口:17,063人 10年前との比較 人口:101.8%  
世帯:6,686世帯 世帯:109.9%

- アイコン凡例
- 市役所・支所・出張所
  - 警察署・交番・駐在所
  - 消防署
  - 医療機関
  - 金融機関
  - 郵便局
  - 主要官公庁
  - 高齢者施設
  - 神社
  - 寺院
  - 公園・自然
  - 学校
  - 子育て
  - ショッピング
  - 遊ぶ・施設
  - チェック

**Pick up**

はざいけこふんこうえん  
**葉佐池古墳公園**

葉佐池古墳は、国史跡に指定された古墳。最も注目されるのは、未盗掘の横穴式石室が確認されたこと。葉佐池古墳公園の周りでは、毎年5月にレンゲソウまつりが行われ、レンゲソウが咲き誇る中、ポニーに乗った楽しそうな子どもの姿でにぎわう。

小野のシンボル葉佐池古墳には公園もある

## Q どんな地区ですか？

小野地区は、市内中心部から東に約8km、伊予鉄道横河原線沿いに広がる松山のベッドタウンとして発展してきました。田園風景や小川が残る自然豊かなまちで、緑が多く、公園もたくさんあります。また貴重な遺跡も多いことから、地域活動も活発で伝統行事や学習活動が盛んに行われています。小学校1校と中学校1校で穏やかに落ち着いたまちです。(一部例外地区もあり)



のどかな田園風景と広がる山々

## Q 生活環境はどうですか？

隣接する東温市の大型スーパーまでは平井駅から車で所要時間10分ほど。小野地区にも小規模なショッピングモールや食料品中心のスーパーがいくつかあり、日常の買い物に不便はありません。小学校と中学校は隣り合わせに並んでいます。地区内に四国がんセンターがあるほか、東温市には大きな総合病院である愛媛大学医学部附属病院があり、安心して暮らせる住環境が整っています。

## Q 公共交通機関でのアクセスは？

小野地区には伊予鉄道郊外線の平井、梅本の2駅があります。各駅から市内中心部の松山市駅までは所要時間約15分です。運行は15分間隔です。梅本駅から四国がんセンターとフジグラン重信に停留するループバスが、30分おきに運行されているほか、路線バスのバス停が県道334号沿いに6ヵ所あります。松山市北部へ続く



多くの人が利用する平井駅

### 女の秋まつり

松山地方祭(10月7日)の前日、平井商店街で女の秋まつりが行われる。女の秋まつりは、小野地区の活性化を目的に約20年前から実施されており、現在女性だけで担ぐみこしは7体。約250人の担ぎ手によって優雅なまじらぎが披露される。



活気あふれる華やかな女の秋まつり

小野小学校と小野中学校は隣り合わせ

市内中心部までは車で20分ほどの距離

平井駅から小野中学校まで歩いて10分くらい

小野のシンボル葉佐池古墳には公園もある

しこくがんせんたー  
**四国がんセンター**

県外からも多くの人利用する  
愛媛県のがん診療連携拠点病院。がん医療の提供とがん撲滅に取り組んでいる。梅本駅からループバスが運行し、交通のアクセスがよい。

おのがわのほたる  
**小野川の螢**

昔ながらの小川の風景をとどめる小野川は、5月から6月にかけてホタルが飛び交う。特に上流の小野谷では、川面に乱舞するホタルが観賞できる。夏には小野川の川底に魚が泳ぎ、秋には川辺にシラサギの親子もやってくる。

清らかな小野川に舞うホタル

このマップは、各地区の公民館のみなさんに協力いただき作成しました。掲載している内容は、平成28年3月1日時点のものであり(一部例外あり)。医療機関・高齢者施設・子育て関連施設など、一部記載を省略しているものもありますので、詳しくはお問い合わせください。